

「おしえて学芸員！～科学Q&A～」コーナーの実施について

石坂 千春*

概要

2010年10月26日～12月26日、科学に関する来館者の質問に答えるため「おしえて学芸員！科学Q&A」コーナーを設置し、集まった質問・回答を小冊子にまとめたので報告する。

1. はじめに

科学館には毎年70万人もの来館者があり、800件もの質問電話がかかってくる[1]。きっと、直接来館された方もいろいろギモンをお持ちにちがいないと思い、来館者のギモンに答えるため、2010年10月26日～12月26日、試験的に「おしえて学芸員！科学Q&A」という質問回答コーナーを展示場4階に設けた。

2ヶ月間であったが、幅広い分野に関する196件の質問をいただいたので、報告する。

2. 「科学Q&A」コーナーの設置

「科学Q&A」コーナーを設置するにあたり、先行事例である山梨県立科学館の高橋真理子・主任学芸主事に電話で聞き取り調査を行った。

高橋主事によると、

- 1) 人目につきやすい場所に設置し
- 2) 質問者名を記入できるような質問用紙を用意し
- 3) こまめなケアを行い
- 4) 質問を受けてから数日以内に
- 5) なるべく多く貼り出す

ことが肝要、とのことであった。

また、専門の研究者をリストアップし、必要であれば回答への協力を依頼したこと、質問件数が多いとケアが大変になること、も教えていただいた。

それを踏まえて、当館では質問コーナーを、目に付きやすい展示場の4階、エレベーターを降りてすぐ右側の案内員ブースの隣に設置した(図1)。コーナーには、質問用紙を置く小机と、回答を貼り出すボードを隣接させた。



図1. 「おしえて学芸員！科学Q&A」コーナー
質問用紙を置く背面パネル付き小机を設置し、回答は、となりのパネルボードに貼り出した。

質問用紙は、質問者の名前を書く欄と、学芸員からの解答欄を付け、下記のような様式を用意した。

回答した学芸員の名前も記載するようにした。

あなたのギモンや知りたいこと	
ここには、どんなことを書いたらいいですか？	
ペンネーム	科学館大好き
学芸員からのこたえ	
あなたがギモンに思った科学や科学館のことを、なんでも書いて、質問してください。 学芸員がいっしょうけんめい、できるだけやさしくお答えします。	
いま科学館には、11人の学芸員がいます。 得意分野は、宇宙のこと、化学のこと、物理のこと、です。	
こたえは、この掲示板にはり出します。	
みなさんからの質問を、学芸員一同お待ちしております。	
〇〇学芸員(科学担当)がお答えしました【2010年☆月△日】	

*大阪市立科学館 学芸員／中之島科学研究所 研究員
<http://www.sci-museum.kita.osaka.jp/~ishizaka/>

投稿される質問件数を制限するため、質問用紙を置く小机は期間中の土日祝日のみ表に出すようにした。

3. 質問の内訳

投稿された質問件数は196件あった。

内訳は次のとおりである。

(1) 週別質問件数

期間中、毎週末に10件ほどずつ質問が寄せられた(表1)。もっとも質問件数が多かったのは、11月23日(祝)で、48件の質問があった。

表1. 週別の質問件数

日付	質問件数
10/16(土)※友の会例会	6
10/23(土)-24(日)	14
10/30(土)-31(日)	6
11/ 3(水・祝)	15
11/ 6(土)-7(日)	6
11/13(土)-14(日)	19
11/23(火・祝)	48
11/27(土)-28(日)	21
12/ 4(土)-5(日)	4
12/11(土)-12(日)	16
12/18(土)-19(日)	11
12/23(木・祝)	5
12/24(金)	6
12/25(土)-26(日)	19

(2) 分野別質問件数

分野別では、天文学がもっとも多く、89件。ついで科学一般その他が39件であった(表2)。落書き・イタズラと思われるものは思っていたより少なく、全体の18%弱であった。

表2. 分野別の質問件数

分野	天文	物理	化学	科学	落書
件数	89	26	7	39	35

(3) 回答した学芸員内訳

内容が重複した質問もあったため、回答した質問数は102件であった。

うち、学芸員別の回答数は次のとおりである。

表3. 学芸員別の回答数

学芸員(分野)	回答数
斎藤(物理学)	4
嘉数(天文学史)	1
渡部(天文学)	14
小野(化学)	4
長谷川(物理学)	2
大倉(物理学)	14
石坂(天文学)	43
岳川(化学)	4
飯山(天文学)	7
江越(天文学)	9

※順不同

4. おわりに

コーナーが好評であったため、回答した102件の質問の中から88件を抜粋し、「おしえて学芸員！88のしつもん」という小冊子にまとめて発行した。当館ミュージアムショップで、好評販売中である(定価200円)。



図2. 「おしえて学芸員！88のしつもん」表紙

謝辞

山梨県立科学館の高橋真理子・主任学芸主事には、質問回答コーナーの設置に関して、忙しい中、貴重なご意見をいただいた。あつく感謝する。

参考資料

[1]大阪市立科学館「館報」(平成21年度版)